

令和 4年 9月13日

各関係機関の長 殿

弘前大学教育研究院自然科学系長

東 信 行

(公印省略)

自然科学系安全システム工学領域（エネルギー工学分野助教，理工学研究科）教員公募要項

1. 募集職種・人員 助教 1名
2. 任 期 任期なし
3. 所 属 教育研究院自然科学系 安全システム工学領域
(専任担当組織：大学院理工学研究科(理工学部自然エネルギー学科併任))
※ 教育研究院は令和4年9月30日をもって廃止を予定しており，採用時の所属は上記専任担当組織となる見込みです。
4. 専 門 分 野 エネルギー工学分野
5. 担 当 科 目 理工学部：
自然エネルギー学概論 I, II, 科学技術英語, 基礎化学実験,
自然エネルギー技術英語演習 I,
卒業研究など
大学院理工学研究科：
エネルギー工学関連の特論など
教養教育：
自然・科学科目群など
6. 採用予定時期 令和5年4月1日
7. 待 遇 (1) 給与については，国立大学法人弘前大学職員給与規程が適用になります。
(2) 労働条件については，弘前大学の定める規程等によります。
8. 応 募 資 格 次の要件をすべて満たす者
(1) 博士の学位を有する，あるいは着任までに取得見込みの方
(2) 当該専門分野の教育および研究に熱意のある方
(3) 上記5の全ての科目を担当可能な方
(4) 外国人の場合は，学内諸業務の遂行が可能な日本語運用能力を有する方
9. 応 募 方 法 書類の郵送またはWEB応募
10. 応 募 書 類 以下の(1)～(8)の書類をそれぞれPDF形式で電子化したファイル。郵送での応募の場合は，ファイルを保存した電子媒体（CD・DVDあるいはUSBメモリ）で提出すること。WEB応募の場合，全体をzip形式でアーカイブしてJREC-IN Portal サイトから提出す

ること。

- (1) 履歴書（写真貼付，高等学校卒業以降の学歴，職歴，学会および社会における活動，賞罰など）。なお，出産・育児や介護等にもなう研究中断期間がある場合には，中断の期間を履歴書もしくは別紙に記載してください。
- (2) 研究業績リスト（査読付き論文，全文査読付き国際会議プロシーディングス，登録特許，著書，総説・解説，招待講演，受賞，その他に分類）
- (3) 主要論文の別刷り 5 編以内（コピー可）
- (4) これまでの主要な教育・研究および社会貢献の概要（A4 2 枚程度）
- (5) 今後の教育・研究および社会貢献に関する抱負と計画（A4 2 枚程度）
- (6) 外部資金獲得状況（外部資金の種類，名称，代表者／分担者の別，金額）
- (7) 応募者に関する参考意見を伺える方 2 名の氏名と連絡先
（氏名，所属，役職，連絡先所在地，電話番号，E-mail アドレス）
- (8) 応募者の連絡先

1.1. 応募期限 令和4年11月30日（水）（必着）
WEB 応募の場合も同日を締め切りとします。

1.2. 選考方法 (1) 書類選考
(2) 候補者による発表（模擬授業と，研究，教育，社会貢献に関するこれまでの実績と今後の計画・抱負）と質疑応答
(3) 候補者に対する面接
※(2) (3)についてはオンラインで実施することがあります。詳細は別途通知します。
※選考の過程において，応募者周辺の方に対する調査を実施する場合があります。

1.3. 書類提出先 (1) 郵送の場合
〒036-8561 青森県弘前市文京町3番地
弘前大学大学院理工学研究科 総務グループ（総務担当）宛
※封筒に「教員応募書類（エネルギー工学分野専任担当教員）在中」と朱書きし，簡易書留，レターパック，EMS，その他法令で認められる送付方法により，送付記録の残る方法で送付して下さい。
(2) WEB 応募の場合
JREC-IN Portal サイト (<https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekTop>)

1.4. 問い合わせ先 〒036-8561 青森県弘前市文京町3番地
弘前大学大学院理工学研究科 総務グループ（総務担当）
電話：(0172)39-3503，FAX：(0172)39-3513
E-mail: jm3505@hirosaki-u.ac.jp

1.5. その他 (1) 理工学部自然エネルギー学科では，再生可能な自然エネルギーを基盤とし，枯渇性エネルギー資源及び地域に豊富に存在する資源を踏まえ，エネルギー変換・貯蔵・利用過程，エネルギーシステム全般と，環境に配慮した省エネルギー技術の基礎知識を提供し，その上で，実践的・総合的かつグローバルでローカルな視点に立つ科学的な対応能力を身につけることのできる文・理融合教育を行っています。一方，大学院理工学研究科自然エネルギー学コースでは，より高度な専門知識と研究・開発能力を習得させ，地域とグローバルな視点から多角的な思考力・分析力を駆使して人類の発展と循環型社会の構築を目指す人材の育成を行っています。
(2) 応募書類は原則として返却しません。
(3) 面接の際の旅費は原則として応募者の負担とします。

- (4) 弘前大学は男女共同参画を推進しています。業績および資格等に関わる評価が同等と認められる場合には女性を優先的に採用します。面接時の交通費支援を含む支援策については、男女共同参画推進室ホームページをご覧ください。
(<http://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/equality/>)
- (5) 弘前大学では、女性の方、外国人の方の積極的な応募を歓迎いたします。
- (6) 弘前大学は全学的な教員組織として「教育研究院」を設置しています。教員は教育研究院に置かれるいずれかの学系に所属し、教育研究組織である学部、大学院研究科、附属病院などの専任担当として教育、研究、診療等の業務に従事することとなります。なお、必要に応じて他の教育研究組織の教育や業務、あるいは教員養成部門における教育を担当していただく場合があります、担当の授業科目が教職課程認定科目に相当する場合は、所属が「自然科学系安全システム工学領域」の他に、教員養成部門に所属することとなります。
- (7) 応募書類により取得する個人情報、本公募による候補者の選考および採用時の人事、給与、福祉関係等必要な手続きにのみ利用するものであり、この目的以外で利用または提供することはありません。